

インクルーシブセーリング全日本選手権大会 2026 in 東京

実施要項（案）

共 同 主 催	公益財団法人日本セーリング連盟（申請中） 一般社団法人東京都セーリング連盟、一般社団法人パラセーリング東京
後 援 団 体	公益財団法人日本パラスポーツ協会（予定）、公益社団法人東京都障害者スポーツ協会（予定）、日本ハンザクラス協会、東京都江東区（予定）
協 賛 団 体	大塚製薬株式会社
協 力 団 体	一般社団法人セイラビリティ東京、NPOマリンプレイス東京、他
開 催 日 程	2026年10月16日(金)・17日(土)・18日(日)
会 場	東京都立若洲ヨット訓練所 〒136-0083 江東区若洲三丁目1番1号 TEL 03-5569-6703
競 技 種 目	インクルーシブセーリングクラス (1) ハンザ2.3 シングルハンド、(2) ハンザ303 シングルハンド (3) ハンザ303 ダブルハンド パラセーリングクラス (1) ハンザ2.3 シングルハンド、(2) ハンザ303 シングルハンド (3) ハンザリバティ※ ※ハンザリバティはオープンレース扱いとし全艇サーボ装着とする。
参 加 資 格	JSAFの会員であること、パラセーリングクラスへの参加には、Wolrd Sailing もしくはJSAFが定めるクラス分け基準：MDを満たしており、クラス分けステータスが有効であること。未成年の場合は、親権者の承諾を必要とする。
参 加 料	(1) ハンザ2.3 シングルハンド 6,000円 (2) ハンザ303 シングルハンド 6,000円 (3) ハンザ303 ダブルハンド 12,000円 (4) ハンザリバティ 6,000円
そ の 他	JSAFパラセーリング委員会が指定するパラセーリング全日本選手権大会(インクルーシブセーリング全日本選手権大会)では、2027年度の強化選手の認定規則の適用があり、パラセーリングクラスではハンザ303(1人乗り)、ハンザ303女子(1人乗り)参加隻数が10艇以上であれば3位以内、10艇未満から5艇以上で2位以内、5艇未満から3艇以内で1位を強化選手として認定する。

スポーツくじ



この大会は、スポーツ振興くじ助成金を受けて実施されます。

インクルーシブセーリング全日本選手権大会 2026 in 東京

レース公示 (NoR)

1 適用規則

- 1.1 本大会には『セーリング競技規則』に定義された規則が適用される。
- 1.2 RRS定義に基づくその他の文書：規則（g）には以下が含まれる：-
 - a) The Para Classification Rules for World Sailing
 - b) 国内クラス分け規則(JSAFパラセーリング委員会発行)
- 1.3 国際ハンザクラス規則を適用する。
- 1.4 RRS40、44、P2、49.1、61.1、63.3、パート4の前文を次のように変更する：
 - a) RRSパート4の前文に追加：ルール40 個人用浮揚装置；「Y旗を掲揚していない場合でも海上にいる場合にはすべての艇に適用される」。
 - b) RRS44.1およびRRSP2.1を、次のように変更する：「2回転ペナルティー」を「1回転ペナルティー」に変更する。
 - c) RRS49.1を次のように変更する：
 - ・ 競技者の臀部は、レース中は常にシートの座面に接触したままであり、シートのサポートバーに座ってはならない。
 - ・ 一人乗りの配置-競技者は、下肢がジョイスティックとキールケーシングにまたがる体勢でレースをしなければならない。
 - ・ 二人乗りの配置-各各競技者の下肢がキールケーシングのそれぞれの側にくるように、シートのそれぞれの側に座らなければならない。
 - ・ 競技者の胴体は、コントロールラインを調整する場合を除いて、ジョイスティックの後方に位置しなければならない。
 - d) 規則61.1（a）抗議の通知の変更：「「プロテスト」の声かけは必須ではないが、可能な場合は行われるべきである。抗議しているボートは赤い旗を表示する必要はない。」
 - e) 規則63.3（a）審問についての変更：「審問の艇代表は、インシデントの時点

で乗船している必要はない」。

2 帆走指示書

帆走指示書は、10/15までに大会ホームページに掲載する。

3 コミュニケーション

3.1 大会ホームページを設置する。

3.2 レース中、緊急時を除いて、艇は音声またはデータ送信を行ってはならず、すべての艇が利用できない音声またはデータ通信を受信してはならない。この規制は携帯電話も対象となる。

4 参加資格及び申し込み

4.1 本大会は2026年度（公財）日本セーリング連盟会員登録済みの者とする。

4.2 競技種目

インクルーシブセーリングクラス

- ハンザ2.3 シングルハンド
- ハンザ303 シングルハンド
- ハンザ303 ダブルハンド

パラセーリングクラス

- ハンザ2.3 シングルハンド
- ハンザ303 シングルハンド
- ハンザリバティ※

4.3 競技艇（セールを含む一式）主催者で用意する艇は、

2.3 7艇、303 17艇、リバティ 4艇である。

用意可能な数を超えて申し込みがあった場合は、先着順とし、他のクラスへ斡旋する場合がある。

4.4 配艇は、事前に主催者側で行う。

4.5 参加者が競技艇（自艇）を持ち込む場合は、電子エントリーフォームに計測済みの有無とあわせて記入すること。

4.6 ※ハンザリバティはオープンレース扱いとし全艇サーボ装着とする。

セッティング等に関し、主催者と打ち合わせること。

4.7 持ち込み艇で未計測の場合、事務局へ連絡し、計測日時を相談すること

4.8 すべての登録要件を完了し、すべての料金を支払い完了した艇が参加できる。

4.9 参加艇数に関して以下の制限が適用される：

- a) すべてのクラスで、ディビジョンが有効になるために必要なエントリーの最小数

は3艇とする。

- 4.10 パラセーリングクラスに参加するには、Para-Classification Rules for World Sailingもしくは国内クラス分け規則(JSAFパラセーリング委員会発行)：MDを満たしており、クラス分けステータスが有効であること。
- 4.11 本大会では、クラス分けを実施する。クラス分けを希望する選手は電子エントリーフォームでの申し込み時にクラス分け希望を選択すること。
- 4.12 パラセーリングクラスに参加希望でクラス分け実施後に、MDを満たさず、パラセーリングクラスの参加資格を満たさなかった場合、参加料はインクルーシブセーリングクラスへの参加として充当し、返金を行わない。
- 4.13 クラス分けに関する抗議は、“ファースト・アピアランス”以前にクラシファイアに提出すること。

- 4.14 参加申し込みはGoogleフォームより行う



<https://forms.gle/FLN8tNEDELD9ZLDE6>

- 4.15 支援チーム登録も同時に行うこと

- 4.16 申込受付期間

パラセーリングクラス： 2026年8月14日（金）から9月11日（金）

インクルーシブセーリングクラス： 2026年8月21日（金）から9月11日（金）

- 4.17 シングルスとダブルハンドの複数クラスへのエントリーはできない。

- 4.18 参加料は以下の口座に振込み、主催者からの確認メールにてエントリーが確定する。

振込先：三菱UFJ銀行 渋谷中央支店 普通0505247

ザイダンハウジン二ホンセーリングレンメイ

※競技者の参加料及びチャーター料(14.1)はまとめて振込むこと。また、団体等で複数の競技者の参加料やチャーター料、及びコーチ、指導者の登録費をまとめて振込む場合は、明細をメールで送ること。

5 参加料

- 5.1 競技者の参加料は、次のとおりとする。

クラス	参加費
2.3 シングルハンド	¥6,000

303 シングルハンド	¥ 6,000
303 ダブルハンド	¥ 12,000
リバティ	¥ 6,000

5.2 大会期間中の傷害保険料含む。ただし、往復旅程及びコーチ、付き添い者等支援チームの保険は付保しない。

5.3 エントリー料には開会式と閉会式が含まれる。

6 広告

WS レギュレーション20（広告コード）に従って、艇は、主催団体によって選択及び提供された広告を表示するように要求される場合がある。

7 日程

7.1 登録とクラス分け

日程	開始	終了	会場
10月16日(金)	13 : 00	16 : 00	新艇庫
10月17日(土)	9 : 00	10 : 00	

7.2 計測

日程	開始	終了	会場
10月16日(金)	13 : 00	16 : 00	新艇庫計測会場

※計測の受付方法は、別に定める。

7.3 受付、開会式、選手ブリーフィング、表彰式

10月16日(金)	12 : 00～	受付 (～16 : 00)	新艇庫前
10月17日(土)	9 : 00～	受付 (～10 : 00)	
	10 : 00	開会式	新艇庫前
	引き続き	選手ブリーフィング	
10月18日(日)	9 : 00	選手ブリーフィング	
	16 : 00	表彰式	

7.4 レースの日程

日程	最初の予告信号	クラス
10月17日(土)	12 : 00	ハンザ2.3 シングルハンド
	12 : 10	ハンザ303 シングルハンド ハンザ303 ダブルハンド
	12 : 20	リバティ

10月18日(日)	09 : 55	ハンザ2.3 シングルハンド
	10 : 05	ハンザ303 シングルハンド ハンザ303 ダブルハンド
	10 : 15	リバティ

- 7.5 レース数は、各クラス5レースを予定する。17日(土)は、各クラスセッションで2レースを予定し、後続のレースは前のレースの終了後できるだけ早く開始される。
- 7.6 18日(日)には各クラスセッションに3レースを予定し、後続のレースは前のレースの終了後、可能な限り速やかに開始される。
- 7.7 各クラス最大5レースを予定している。
- 7.8 レースの最終予定日には、14 : 00 より後に予告信号は発しない。

8 装備検査

- 8.1 チャーター艇を含む艇は、NoR8.2 に従って機器検査に利用できるものとする。
- 8.2 艇はいつでも検査される。
- 8.3 ハンザ2.3ならびにハンザ303クラス規則C3.1に定める個人用浮揚用具(PFD)については、同規則に定められるものに加え、膨張式以外の国土交通省形式承認の小型船舶用救命胴衣 (通称：桜マーク付)の使用を許可する。

9 レース・エリア

NoR添付図Aは、レース・エリアの場所を示す。

10 コース

コースは、風上/風下コースとする。帆走指示書に記載する。

11 ペナルティー方式

すべてのクラスで、RRS 44.1を変更し、『2回転ペナルティー』を『1回転ペナルティー』に置き換えて、付則Pを適用する。

12 得点

- 12.1 各クラス2レースの完了をもってシリーズの成立とする。
- 12.2 a) 4レース未満しか完了しなかった場合、艇のシリーズの得点はレース得点の合計とする。
- b) 4レース以上完了した場合、艇のシリーズの得点は最も悪い得点を除外したレースの得点とする。
- 12.3 パラセーリングクラスの得点は、インクルーシブセーリングクラスにおける得点か

ら、競技者数に対して再計算せずに抽出される。

13 チャーターまたは借用艇

13.1 主催者で用意した競技艇のチャーター料は、1艇5,000円(セール付き)とする。

13.2 チャーターできるボートの数には限りがあります。詳細はイベントのウェブサイトを確認できる。イベントのウェブサイトから予約リクエストを受け付ける。ボートは先着順で割り当てられる。

13.3 [DP]チャーターされたボートは、コンパスを船体またはスパーに結び付けるかテープで留めることができ、糸や糸を含む風向計をボートのどこにでも結び付けるかテープで留めることができることを除いて、いかなる方法でも変更してはならない。

13.4 [DP] いかなる追加装備品も、レース初日までに発行されたクラス協会に承認されたRAEを持つものとし、かつ、艇への穴あけをあけず、損傷を与えずに取り外すことができるものとする。テクニカル委員会の書面による承認がない限り、艇のいかなる部分、その装備品であるスパーやフィッティングに変更を加えたり、フィッティングを取り外したりしてはならない。

13.5 競技者は、チャーターされた艇の損傷または紛失は、わずかであっても、艇を上陸させた直後にテクニカル委員会に報告しなければならない。この指示に違反した場合のペナルティーは、尤もな理由があったとプロテスト委員会が承認しない限り、もっとも近いレースからの失格となる。

13.6 チャーターされたボートの機器の故障は、救済の理由にはならない。この項はRRS 60.1 (b) を変更している。

14 保管

競技艇は、若洲ヨット訓練所内の割り当てられた場所に保管されるものとする。

15 リスクステートメント

15.1 RRS 3には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

16 損害の賠償

チャーターされた艇への損害の賠償は当該事故に乗艇していた参加者にあるものとし、事前にこれを補えるだけの賠償保険に各自が任意で加入する事を推奨する。

17 表彰

17.1 インクルーシブクラス

各クラスの優勝者、2位、3位には賞状とメダル授与

- (1) ハンザ2.3シングルハンド全日本チャンピオン
- (2) ハンザ303シングルハンド全日本チャンピオン
- (3) ハンザ303ダブルハンド全日本チャンピオン

17.2 パラセーリングクラス

各クラスの優勝者、2位、3位には賞状とメダル授与

- (1) パラハンザ2.3シングルハンド全日本チャンピオン
- (2) パラハンザ303シングルハンド全日本チャンピオン
- (3) ハンザリバティ全日本チャンピオン

18 名前と画像を使用する権利

本大会への参加同意には、主催団体、大会スポンサーに、静止画または動画、映画、テレビの録画、およびあらゆる媒体への競技者の名前と画像をいつでも使用および表示する権利を与えることへの承諾を含む。また、その使用もしくは表示にロイヤリティが発生しないことへの承諾も含む。

19 大会の中止の条件

以下の場合、大会を中止することがある。

- a) 公的機関から大会中止の指示がされたとき
- b) 天候等の理由により主催団体が中止を判断したとき

20 問い合わせ先

大会事務局：大会実行委員会事務局 近藤哲弘

E-mail: para.sailing.tokyo2020@gmail.com

追加情報(レース公示に含まれない追加情報)

- ① 昼食はご自身でご用意願います。
- ② 駐車場代1日¥1,000を訓練所事務所へ直接お支払い願います。但し、障がい者は免除されます。

- ③ 17日（土）有志による懇親会を検討中
- ④ 船体にドレン等の穴あけ加工を行った艇は計測に通らないため、持ち込み登録を認めない。CR C6.1(a)

以上

添付図A レース・エリア

レース・エリアA、エリアBのおおよその位置を示す。

